

平成 29年3月21日

平成 28年度 大阪府立北千里高等学校 第3回学校協議会（概要）

【実施日時】 平成 29年3月1日（水）

学校協議会 15時30分～17時00分

【実施場所】 社会科教室

【出席委員】 6人中の5人が出席

【協議概要】

（1）学校教育自己診断について

別紙資料により教頭が集計結果の報告と分析について説明

（2）本年度学校評価について

校長より学校経営計画に基づき、本年度の取り組み内容に対する自己評価の報告。

委員より ～ 評価から学校が丁寧に取り組んでいることがわかる。

（3）来年度学校経営計画について

校長より本年度の自己評価を受けて来年度の目標や取り組み内容について説明

鳥取環境大学との新たな取り組みを加え、さらに充実するよう具体的に説明

委員より ～ 循環器病研究センター・マクドナルドハウス移転後、違う施設との連携を模索していくべきである。

（4）本年度の教育活動について

各分掌長、学年主任より今年度の取り組みについて報告

（5）その他報告 教頭より来年度創立 40 周年記念行事について報告

（6）質疑・意見交換及び提言

- いろいろな可能性を高校時代に見つけることが大切。そのためには本人が“気づく”ことができるように、教師が多方面からサポートしてあげてほしい。
- 子どもの卒業への感謝。高校時は方向性をあまり考えていないので、多方面への可能性を導いてほしい。
- 課題探究や自分でテーマを作って研究するなどの新たな教育活動が求められている。観点別評価や教科をまたいでの取り組みなどこれからの教育テーマに北千里高校の実践を期待している。
- これまで北千里高校は平均以上にまじめで良い生徒を輩出してきた。しかし、学生生活と実社会には現実に差がある。次の 50 年の北千里高校は温室ではなく、社会で通用するような要素を生徒たちに体験させ、今後の社会で活躍できる生徒を輩出していくことが大切であると思う。